2007年度通期 決算公表参考資料

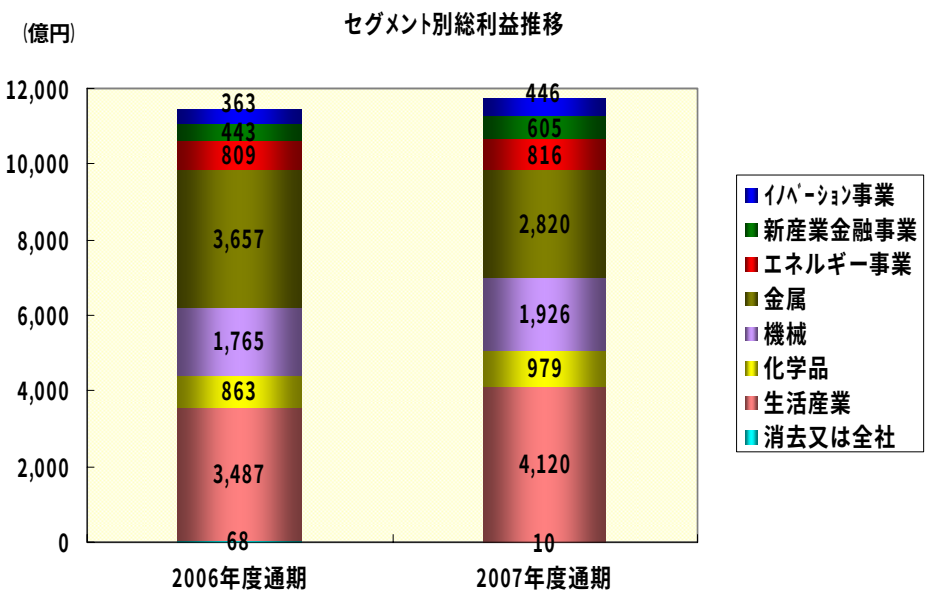
2008年4月30日

三菱商事株式会社

主要PL項目の前年度比増減

2008年4月30日
三菱商事株式会社

(億円)	2006年度 通期	2007年度 通期	増減	増減率
売上高	205,266	231,030	25,764	13%
売上総利益	11,455	11,722	267	2%
営業利益	4,103	3,551	▲ 552	-13%
当期純利益	4,155	4,628	473	11%
基礎収益	6,816	6,232	▲ 584	-9%



過去のトラックレコード

○売上高　・・・過去最高
（従来の最高は前年度の20.5兆円）

○売上総利益・・・過去最高益
（従来の最高益は前年度の1兆1,455億円）

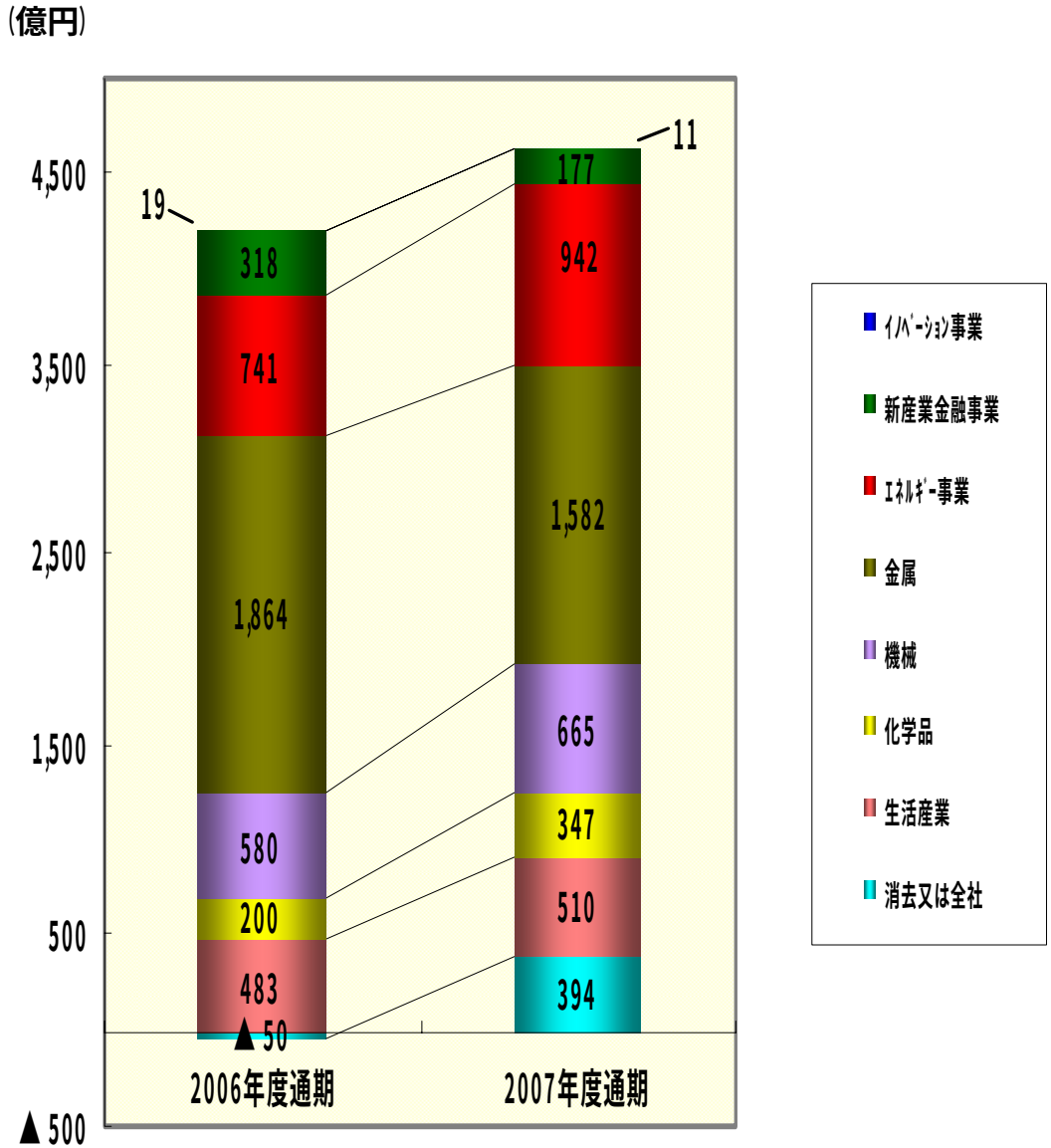
○営業利益　・・・過去2番目の水準
（過去最高益は前年度の4,103億円）

○当期純利益・・・過去最高益
（従来の最高益は前年度の4,155億円）

○基礎収益　・・・過去2番目の水準
（過去最高益は前年度の6,816億円）

本資料では、米国会計基準の規定に従い、2006年度以前の実績を修正再表示しています。

セグメント別当期純利益の前年度比増減



セグメント別増減理由

○イノベーション事業（42%減益）
前年度の株式売却益の反動減ほか

○新産業金融事業（44%減益）
開発不動産の売却益やREIT関連収益の増加に加え、物流事業が全般的に好調であったものの、前年度ダイヤモンドシティ株式売却益の反動により減少

○エネルギー事業（27%増益）
海外資源関連子会社での原油価格上昇による影響や、サハリン・エナジー社株式売却益、及び海外配当に関する税額控除メリットの計上による増加

○金属（15%減益）
豪州資源関連子会社（原料炭）の減益による減少

○機械（15%増益）
前年度における株式売却益の反動減があったものの、海外IPP事業における新規連結、及びアジアにおける自動車市況の回復と為替の影響により増加

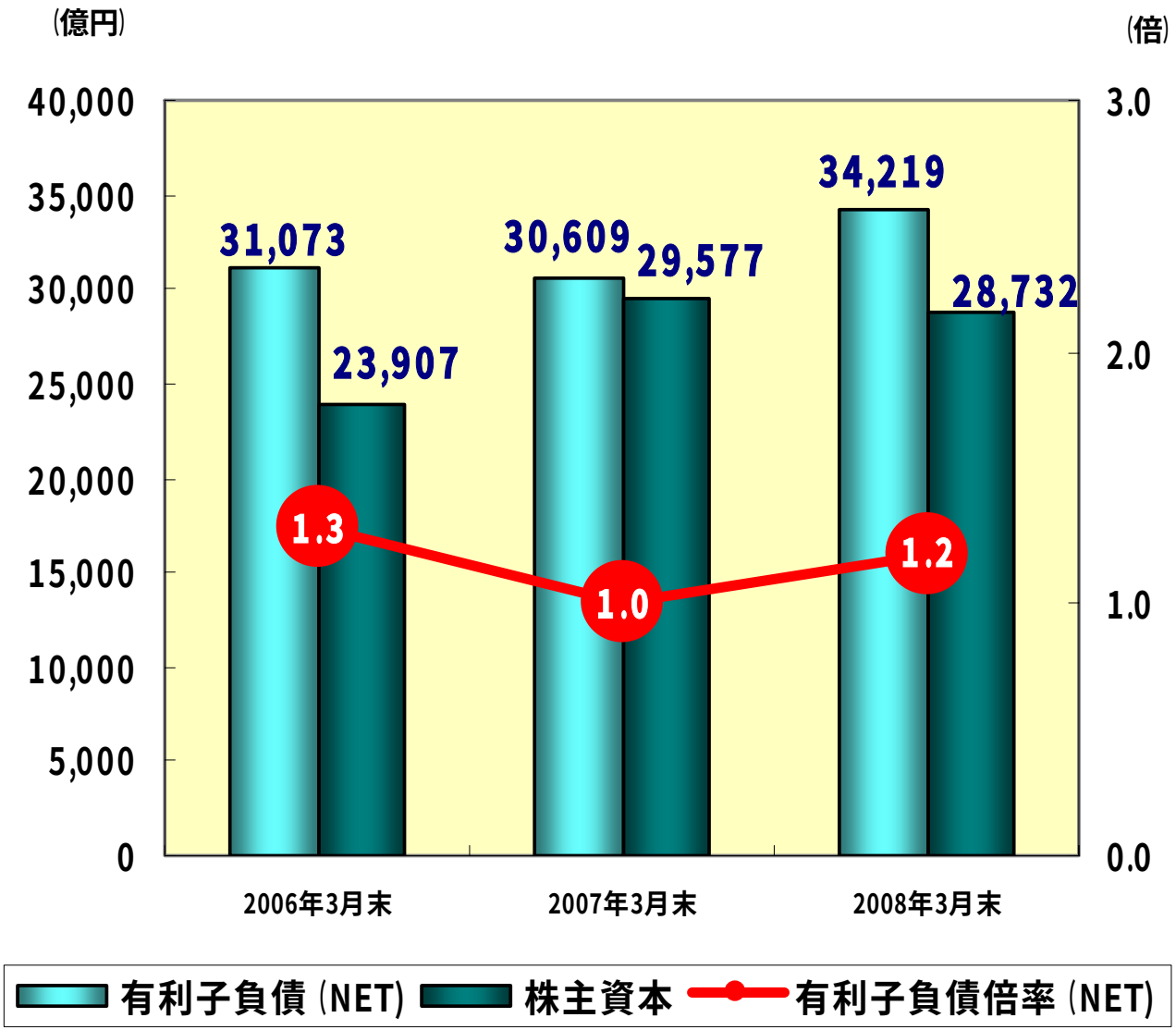
○化学品（74%増益）
石化事業関連会社の持分上昇による税メリットの影響、及び現地法人における取引好調による増加

○生活産業（6%増益）
食料関連事業好調による増加ほか

資源価格の推移

	2006年度通期	2007年度通期	増減
油価($/BBL)（ﾄﾞﾊﾞｲ）	60.9	77.4	16.5
銅地金($/MT)	6,970	7,584	614
ｱﾙﾐ地金($/MT)	2,665	2,624	▲ 41

株主資本と有利子負債の増減



主な株主資本増減要因
(2007年3月末比)

①当期純利益の積み上がり
(4,628億円)

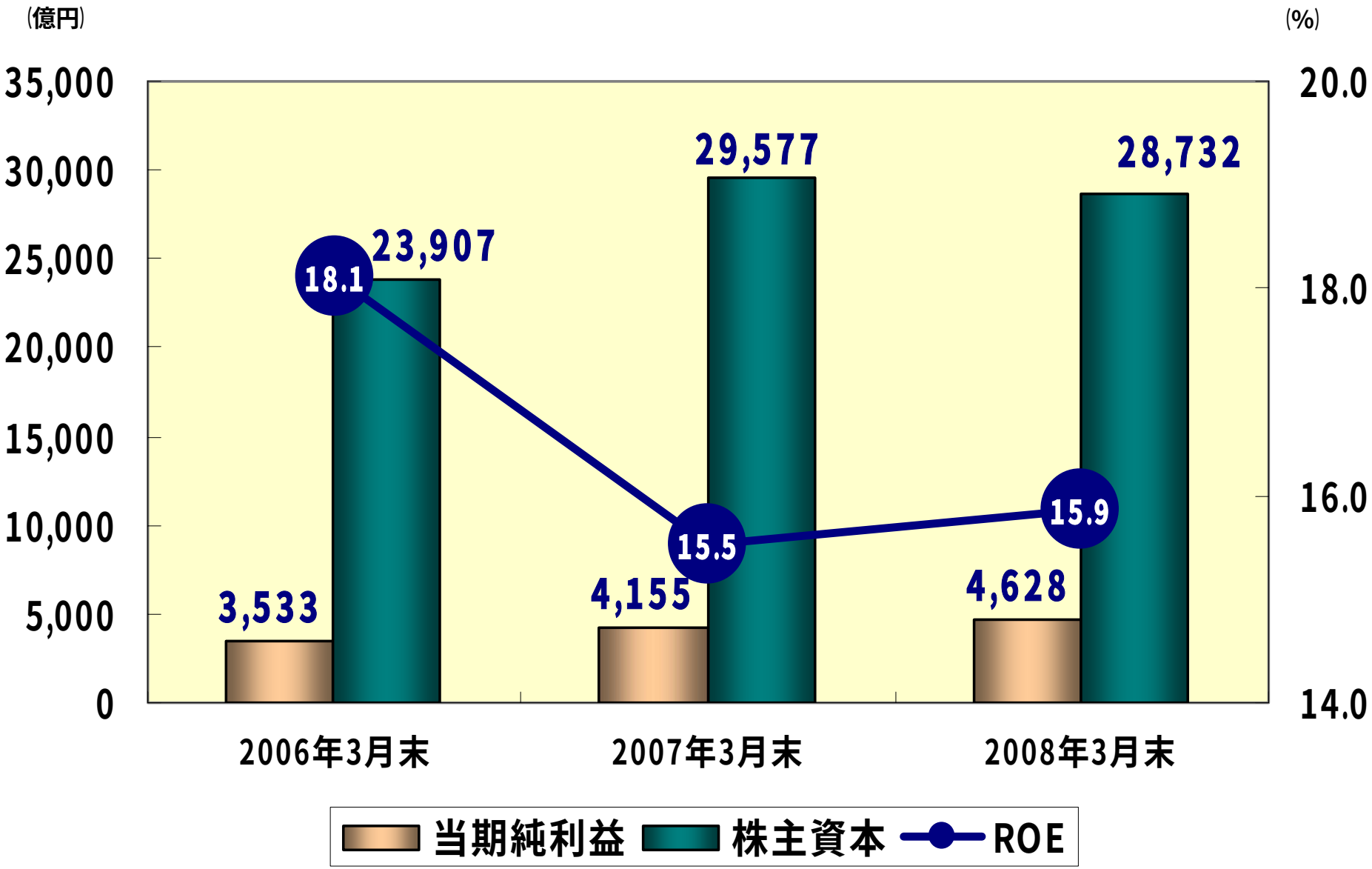
②配当金支払
(▲899億円)

③未実現有価証券評価益の減少
(▲1,810億円)
・・・株価下落による保有上場株式の含み益の減少

④為替換算調整勘定の悪化
(▲1,028億円)
・・・米ドル、豪ドル、泰バーツ等での円高の影響

⑤自己株式の取得による減少
(▲1,501億円)

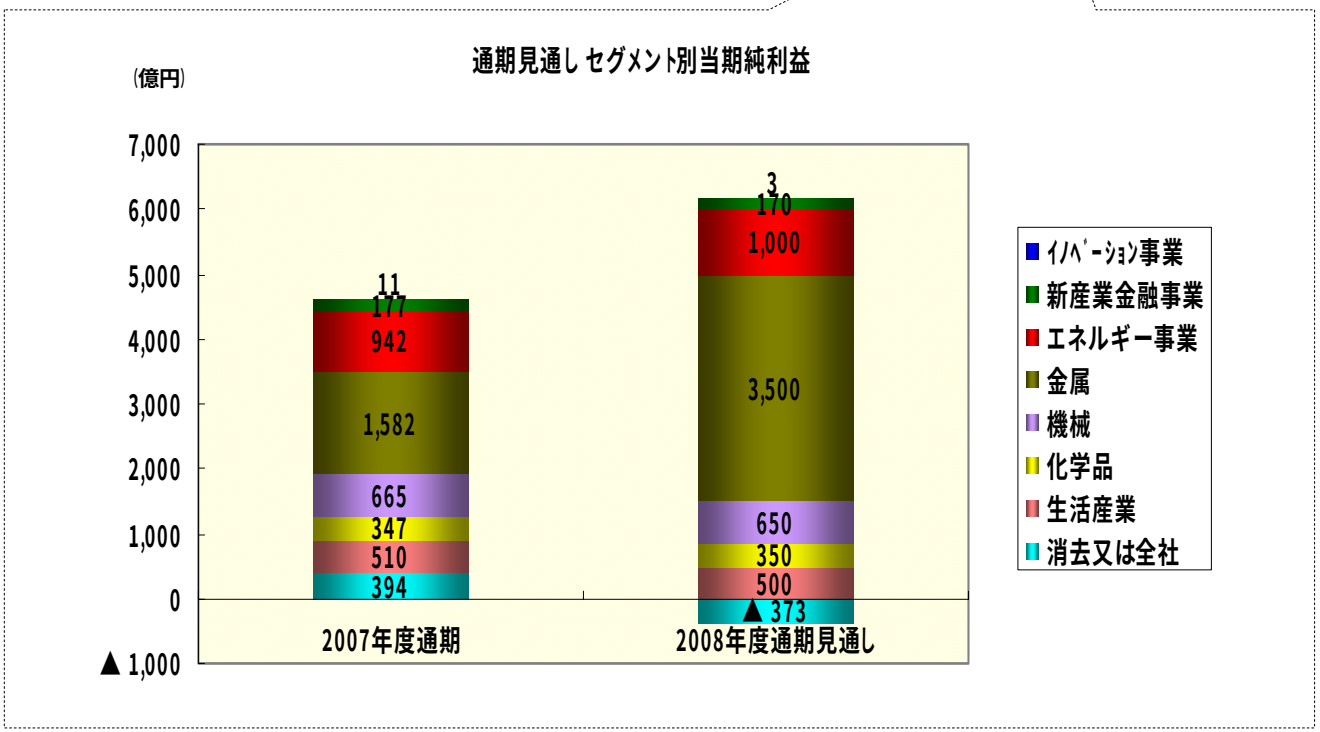
ROE推移


(億円)
(%)
35,000
30,000
25,000
20,000
15,000
10,000
5,000
0
20.0
18.0
16.0
14.0
3,533
23,907
18.1
4,155
29,577
15.5
4,628
28,732
15.9
2006年3月末
2007年3月末
2008年3月末
当期純利益
株主資本
ROE

通期業績見通し①

2008年4月30日
三菱商事株式会社

(億円)	2007年度通期	2008年度通期見通し	前年度比増減	増減率
売上高	231,030	250,000	18,970	8%
売上総利益	11,722	16,500	4,778	41%
営業利益	3,551	6,850	3,299	93%
当期純利益	4,628	5,800	1,172	25%
基礎収益	6,232	10,000	3,768	60%



(注意事項)

本資料における業績予想や将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されています。従いまして、実際の業績は、見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

通期見通しの前提

	2007年度 実績	2008年度 通期見通し	前年度比 増減	当期純利益に対する損益インパクト
為替（YEN/$）	114.4	105.0	▲ 9.4	1円円安につき年間27億円 の増益インパクト
円金利(%)TIBOR	0.79	0.90	0.11	取引利益や投資利益により金利上昇の影響は相殺される部分が相当あるが、金利上昇が急である場合には一時的に影響を受ける。
US$金利(%)LIBOR	4.79	2.80	▲ 1.99	
油価（$/BBL） （ﾄﾞﾊﾞｲ）	77.4	85.0	7.6	$1上昇につき年間10億円 の増益インパクト
銅地金（$/MT）	7,584	7,937	353	$100上昇につき年間8億円 の増益インパクト
ｱﾙﾐ地金（$/MT）	2,624	2,900	276	$100上昇につき年間10億円 の増益インパクト

（注意事項）

本資料における業績予想や将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されています。従いまして、実際の業績は、見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。